

## たねやま種雄牛だより

Since2004.4

岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室 TEL: 0197-38-2312 FAX: 0197-38-2177

## 「菊美翔平」の産子調査を実施しました！

岩手県有種雄牛として歴代最高の検定成績（枝肉重量平均532kg、BMS平均10.5）を残し選抜された「菊美翔平」の産子が続々と生まれてきています。

今年の秋からは本格的な市場上場が始まりますが、どのような子牛が産まれているか、これからの交配で気を付ける点等をいち早くお知らせします。

## ① 出生時体重は？ 大きい？ 小さい？

生時体重は、雄が平均39.7kg、雌が平均33.6kgとなっており、平均的な生時体重となっています。

ただし、雄子牛では50kgを超えたものも確認されているのである程度大きい繁殖雌牛への交配が推奨されます。

表 「菊美翔平」産子の出生時体重

性別	平均出生時体重	出生時体重範囲
雄	39.7kg	33kg～50kg
雌	33.6kg	29kg～41kg

## ② 子牛の発育状況は？

子牛の発育は良好で、体重は調査牛全頭が平均以上で推移しています。（裏面 図参照）

畜産研究所から市場に上場した子牛も、順調な発育を示しました。

表 畜産研究所から子牛市場に上場した「菊美翔平」産子

性別	血統	日齢	体重	体高
去勢	菊美翔平×晴奈×茂洋	303日	310kg	118.1cm
去勢	菊美翔平×花安勝×来待招福	290日	333kg	125.6cm

### ③ 産子の特徴は？

「菊美翔平」産子の多くは、発育初期から背腰幅に優れるものが多く、体の伸びも良好です。体幅や中・後躯の改良に良い影響があると考えられます。

一方で、性別によらず、やや体高にバラつきがありました。

(裏面 体高図参照)

「菊美翔平」も、体高は平均程度であったことから、交配する雌牛は、体高が平均以上のものを選定した方が、バランスの良い産子につながると考えられます。



菊美翔平×福之姫×耕富士 ♀  
94日齢 121kg



菊美翔平×満天白清×耕富士 ♀  
55日齢 77kg

### ④ 岩手県でどのくらい生まれているの？

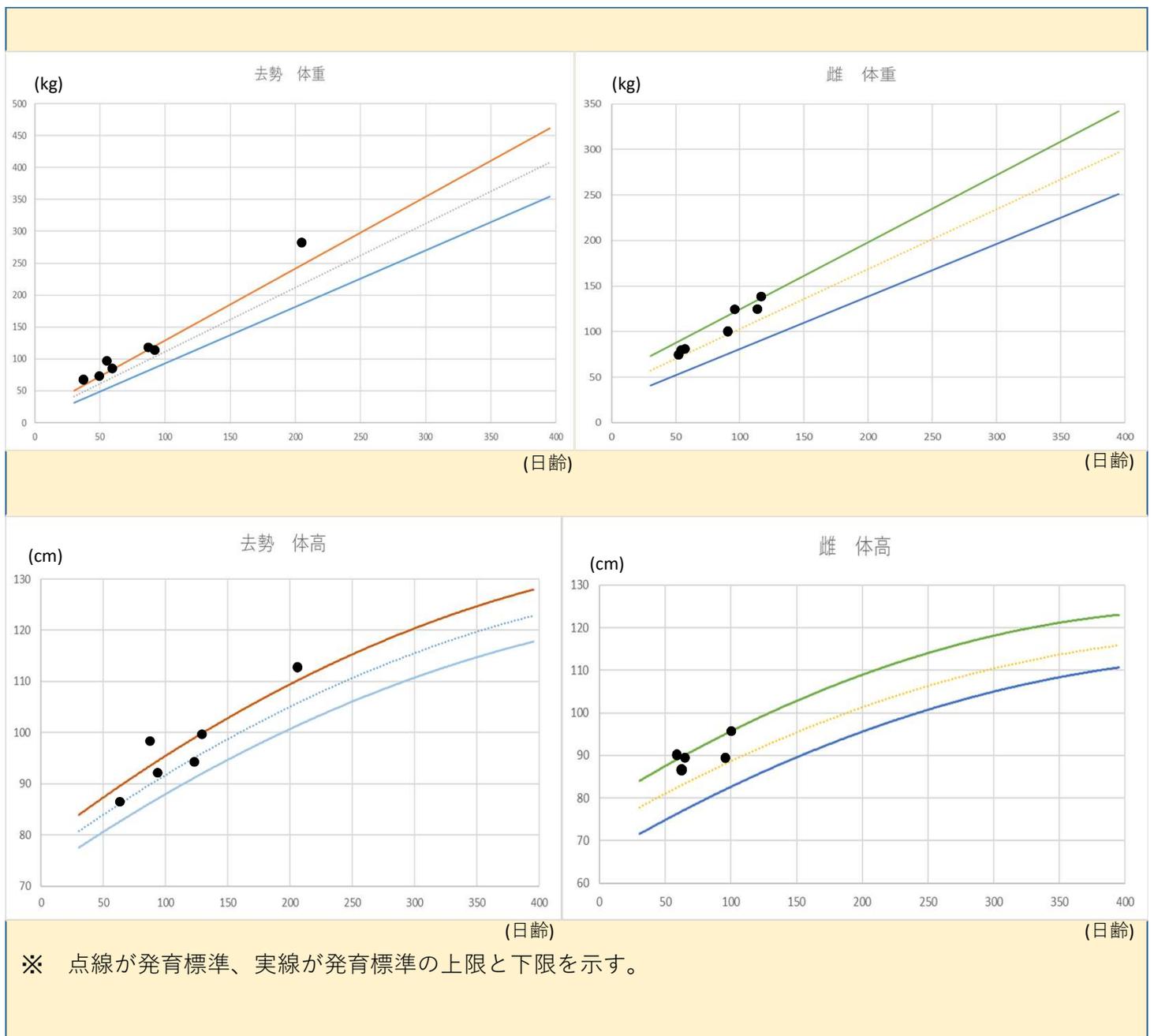
先行して交配されたものはすでに子牛市場に上場されています。頭数が増えるのは、令和6年11月生まれからです。

全県的に交配いただいております、上場頭数は、中央及び県南市場ともに令和7年10月子牛市場から増えるものと考えています。

県としては、「菊美翔平」産子の注目度が高まるよう、広告掲載等の取組を実施していきます。

表 月別 「菊美翔平」産子の出生頭数

出生年月	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2
中央市場管内	8頭	14頭	32頭	19頭
県南市場管内	19頭	14頭	16頭	12頭



### 【「菊美翔平」産子の特徴】

- 去勢、雌ともに、生時体重は平均的です。  
一方で、2～3か月齢の調査子牛は、すべて発育標準体重を上回っており、初期発育が良好であると言えます。
- 体高は、発育標準に満たなかったものも確認されました。  
「菊美翔平」本牛も、体高は標準的であったことから、標準以上の体高を有する繁殖雌牛への交配を推奨します。
- 今回の調査牛の母の父は「福之姫」「美国桜」「花金幸」「菊福秀」「満天白清」と、様々な系統との交配でしたが、調査牛においては、系統による子牛の発育の差はありませんでした。

I黒99 きくみしょうへい

第13回北海道全④ 第7区交配種雄牛

新規

# 菊美翔平

登録番号：黒15705(82.1)  
 生年月日：平成31年3月25日  
 産地：奥州市胆沢  
 繁殖者：小野寺弘美氏  
 個体識別番号：1602861488  
 遺伝子型検査：10形質正常



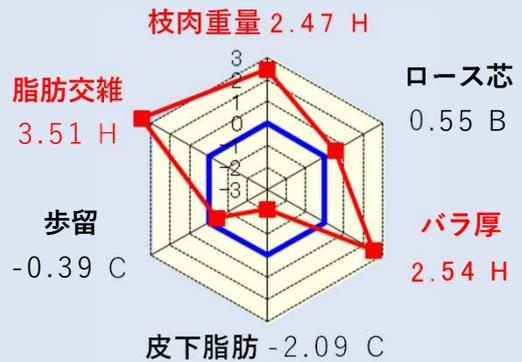
現場後代検定のBMSNo.が県有種雄牛の成績を大幅更新。BMSNo.12率は驚異の50%と高い安定感を示しました。脂肪交雑育種価は全国の並居の名牛を抑えて堂々の第1位を獲得。枝重、バラ厚、脂肪酸組成いずれもH評価で、サシ・量・くちどけの三刀流が期待されます。

辰美継 黒原5709 (83.6)	飛良美継	平茂勝	第20平茂 ふくみ	気高 宝勝
		かよみつぐ	第20平茂 第12みつぐ	気高 金水9
	ひらかつ	勝忠平	平茂勝 うめ2	第20平茂 忠福
		ふくこ	神高福 ひめ2	忠福 金徳
みゆき 黒原1519387 (80.3)	茂洋	茂勝	茂重波 ひでかつ	茂金波 茂重波
		こざさ	糸晴波 あわたに1	第7糸桜 糸花
	ゆきの	平茂勝	第20平茂 ふくみ	気高 宝勝
		やよい	紋次郎	安美土井
		あきやよい	秋重	

## 育種価

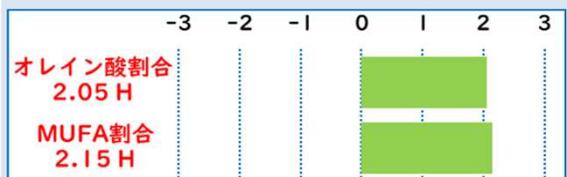
### 枝肉6形質

(評価後代数:25)



### 脂肪酸組成

(評価後代数:17)



## 現場後代検定成績

(R4.4.5~R6.2.18)

頭数	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	脂肪交雑 (BMSNo.)	オレイン酸 (%) <sup>*</sup>	MUFA (%) <sup>*</sup>	上物率 (%)
去勢13頭	537	71.5	8.8	3.2	75.0	10.6	56.4	62.2	100
雌7頭	522	66.0	8.9	3.2	74.6	10.3	57.9	64.3	

※ 去勢12頭、雌はオレイン酸割合が4頭・MUFA割合が7頭の平均



調査牛 ●去勢28.1ヵ月 ●母の血統：美国桜×百合茂  
 ●枝肉重量637kg ●ロース芯面積106cm<sup>2</sup>  
 ●バラの厚さ9.6cm ●BMSNo.12



調査牛 ●去勢28.5ヵ月 ●母の血統：菊福秀×第1花国  
 ●枝肉重量531kg ●ロース芯面積81cm<sup>2</sup>  
 ●バラの厚さ10.8cm ●BMSNo.12